

令和3年5月12日

皆様にお詫び申し上げます。

このたびは、スギホールディングス会長夫妻のコロナワクチン接種特別対応につきまして、接種の公平性を欠き、西尾市のワクチン接種に対する市民の皆様からの信用を著しく損ねてしまったことに対し、心からお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

令和3年5月11日に緊急記者会見を開き、今回の詳細な経緯をご説明いたしました。内容につきましては、下記の報道発表資料のとおりでございます。

今後につきましては、今回の経緯を明らかにし、再発防止策を徹底して西尾市の信頼回復に努めてまいりますとともに、市民の皆様と共に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に職員一丸となって取り組んでまいります。

西尾市長 中村 健

【報道発表資料】

スギホールディングス会長夫妻のコロナワクチン接種特別対応に関する経緯について

西尾市健康福祉部

1 4月12日

- スギホールディングス秘書から健康課（保健センター）に電話がある。
会長夫妻のワクチン接種について、「4月19日から始まる高齢者入所施設の枠で受けることができないか」との依頼を受ける。
健康課担当職員は、「高齢者入所施設の枠ではできない」と断る。
同様の電話が再三にわたり掛かってくるため、健康課担当職員では対応ができなくなり、健康福祉部長に対応を変えることとする。
- 健康福祉部長は、スギホールディングス秘書に電話をし、特別扱いできないことを伝える。
スギホールディングス秘書から、「夫妻は薬剤師であるので、医療従事者の枠で受けることができないか」との相談がある。
健康福祉部長は、「医療従事者への接種は県が行っており、市には権限がないのでできない」と断る。
- 再度、「何とかならないか」との電話が入る。
健康福祉部長では判断できないため、副市長と相談するために一旦電話を切る。
- 健康福祉部長と副市長が相談し、5月10日以降に行われる一般接種の枠で、配慮することとし、スギホールディングス秘書にその旨を伝えると同時に4月23日に発送される接種券番号・生年月日・性別について、接種券が届いたら健康福祉部長に連絡を入れることを伝える。

2 5月6日

- スギホールディングスから接種券が届いていない旨の連絡が健康福祉部長に入る。
- 健康福祉部長は健康課に確認し、接種券の再発行について、スギホールディングスに伝える。
スギホールディングスの職員が、再発行された接種券を受け取りに保健センターに来て、予約が完了した。

3 5月10日

副市長からスギホールディングス会長夫妻のワクチン接種の取りやめを依頼し、了解を得る。